

広報

川本

3

No.
551

March.2017

だから
こそ、
川本。

ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

2月25(土)、26日(日)の2日間にわたり、社会医療法人仁寿会加藤病院内の壁に絵を描くイベントがあり、スタッフを含めて2日で延べ66人が参加しました。

三江線の列車や江川太鼓など、川本町らしいモチーフがちりばめられた壁画が出来上がり、来院者の心を癒やします。

今月の主な内容

旅立ちのとき …… P2~3



旅立ちのとき

川本町学習交流センターで過ごした3年間

平成26年4月から川本町が運営している学習交流センターはオープンから3年が経ち、この春、当時の入学生が卒業を迎えました。卒業生の皆さんにお話を伺いました。

入学のきっかけ

野球のクラブチームの先輩から島根中央高校のことを聞き、興味を持ったのがきっかけです。



儀満 聖資さん
出雲市出身
硬式野球部

3年間で振り返って

今思えばあつという間だったと感じます。交流センターには色々な所から生徒が来ているので、そんな人との関わりが楽しかったです。

川本は人の距離が近い印象です。まちの皆さんには地域で声をかけてもらったり、野球でも町ぐるみで応援していただいたりして、支えていただきました。人との関わり大切さを学べた3年間でした。



岡本 晃生さん
姫路市出身
硬式野球部

交流センターでの生活

自宅生と比べて、1日のスケジュールが決められているので自立の心が養われたと思います。

交流センターでは地域の方との交流活動があり、「まち親」さんにも参加いただいたグラウンドゴルフが特に記憶に残っています。



新入生に向けて

高校から寮で生活するのは早い方だと思いますが、成長を肌で感じられる場所なので、自分を磨きたい人にお勧めしたいです。交流センターには学習ルームがあり、映像授業も受けることができ、勉強しやすい環境が整っています。部活も勉強も頑張りたい人に来てほしいです。



藤江 晴哉さん
出雲市出身
硬式野球部



間所 睦さん
広島県出身
ソフトテニス部

コーディネーターとして生徒と かかわった日々を振り返って

生徒に指導するには自分もきちんとしていなければいけないという難しさを感じながらの毎日でした。

生徒の成長を間近で感じる事ができただけでなく自分の成長にも大きく影響した、充実した日々でした。

学習交流センターの活動から

生徒にも地域の皆さんにも支えられているという実感がありました。

交流センターでなければ感じられなかったことだと思えます。

生徒へメッセージ

「初心にかえること、感謝すること」を大切にしてほしいです。

お互い、より成長してまた会いましょう。



地域おこし協力隊
学習交流センター魅力化
コーディネーター
梅原 詳平さん

縁ターン

～祖母のいる川本町を選ぶ～

伊丹市出身の稲角佳那子さんは、祖母が暮らす川本を訪れた際、高校吹奏楽部の全国大会出場のチラシを目にしたのがきっかけで島根中央高校への進学を考えるようになり、その思いは徐々に強くなっていったそうです。



左から、祖母の左田野キミコさん（因原）、母の稲角詠子さん、佳那子さん

島根中央高校への進学

「本当は伊丹に残ってほしかったけど、ここだと絶対家族の誰かがいてくれるという安心感がありました」と母親の詠子さんからは親心がうかがえます。

「送迎など私ができないから『虫が出るし色々大変だよ』と私も始めは来させないようにしたけど本人の意志が強かった」と祖母のキミコさんも当時を振り返ります。

祖母の家で過ごして

試験期間で集中して勉強したいときや寮で友だちとうまくいかないときなど、祖母の家には頻繁に来ていました。落ち着く場所です。

川本の印象

地域の人に優しく接してもらい、地元より落ち着きます。吹奏楽部で声をかけてもらうこともあり、町ぐるみで応援してもらいました。

高校生活を振り返って

帰省するときに自分で時刻表を見てバスを予約したり、親戚に頼らず高校から因原まで徒歩で帰宅したり、自立できたと思います。

3年間過ごして、島根がもっと好きになりました。今では母よりも川本のことを知っていると思います。

卒業後は地元に戻り、大学へ進学する佳那子さん。「友だちに会いにまた川本に帰って来ます」と笑顔で話してくれました。

川本からの旅立ち



母校川本小学校の石段の前で。
左から山下徹さん、森脇建也さん、瀬上茉那さん

高校3年間で頑張ったこと・思い出

瀬上・森脇 部活です。

瀬上 吹奏楽部で3年間全国大会に出場することができました。

森脇 カヌー部で、国体に出場しました。山下 町一周駅伝に毎年出場し、区間賞を取りました。

昨年は川本町で開催されたNHKのど自慢に母と出場し、特別賞をいただきました。

川本で過ごして

瀬上 皆顔見知りで、温かいと思います。自分は知らなくても相手は自分のことを知っていてくれて、部活や進路のことで「おめでとう」と声をかけてもらいました。

卒業を機に18年間過ごした川本町から旅立つ皆さんにお話を伺いました。

春からの新生活

瀬上 一人で生活できるか不安です。

森脇 不安よりも楽しみな気持ちが強いです。わくわくしています。

山下 春からは、三原に工場ができる(株)三協に就職し、研修で1年間静岡へ行きます。

保護者へ

3人「ありがとうございます」と感謝の気持ちです。

山下 ずっと自分たち子どもにかかりきりだったので、1年間ゆとりしてほしいです。

川本・島根へ帰ってきますか

瀬上 島根では就職先が少ない業種なので卒業後すぐに、とはいかないと思います。子育ては川本でしたいと思っています。

森脇 大学で資格を取り、島根県で就職したいです。

山下 1年後

には研修を終えてまた帰ってきました。成長した姿を見せたいです。



2/12 (日) 年に1度の学習発表会



日頃の練習の成果を発表する皆さん

2月12日（日）に川本西公民館学習発表会があり、西公民館を拠点に活動しているグループが日々の取り組みの成果を発表しました。

日本舞踊、カラオケ、太極拳などのステージ発表のほか、青年有志が企画したゲームコーナーもあり、大人から子どもまで参加できる会でした。また、4月から始まる介護予防・日常生活支援総合事業の説明と「サロンいんばら」の紹介、公民館からは、1年間取り組んだ米作りの活動報告がありました。

2/17 (金) ゲレンデ貸し切り! KSCスキー&スノーボード



当日の様子

かわもとスポーツクラブ（KSC）主催のスキー&スノーボード教室が開催され、大人から子どもまで200名近くの参加がありました。

瑞穂ハイランドのナイターゲレンデを貸し切って行われ、自由に滑る人、かわもとスキークラブ指導員から指導を受ける人、皆思い思いにウィンタースポーツを楽しみました。

2/9 (木) 古布から生まれるひな人形



講師からアドバイスを受ける参加者

川本北公民館で行われた井戸端サロンでひな人形を作りました。参加者は川本町社会福祉協議会の職員から説明を受けながら、持ち寄った古布を組み合わせて一人ひとりオリジナルのひな人形を作りました。



2/17 (金) 高校生へ防災授業



実際に非常用飲料水袋を背負う生徒

防災の基礎知識を学び、災害時に命を守ることができるようになることを目的に、島根中央高校1年生の家庭基礎の授業で、防災士の資格を持つ役場職員から防災についてお話しをしました。

川本町は過去に大きな水害を経験しており、災害は人ごとではないこと、命を守ることについて生徒に伝えました。生徒からは「改めて地元のことをもっと知ろうと思った」、「ハザードマップを見ようと思う」などの感想がありました。

ま ち の 話 題

2/25
26日

病院を絵で彩りました



下絵に沿って色を塗る参加者

社会医療法人仁寿会加藤病院は以前から島根中央高校美術部の作品を院内に飾るなどの取り組みをしており、そこへ子どもと絵を描く活動を企画したいという地域おこし協力隊の濱崎麻弥さんの思いが合わさったことでこの企画が実現しました。

当日集まった地域の子どもや病院関係者らは、東京の美大生や島根大学の学生ボランティアからアドバイスを受けながら色を塗っていきました。

真剣な表情で色塗りをしていた渡津夢姫さん（小4）は、「線からはみ出さないように描くのが難しかった。壁に絵が描けて楽しかった」と話していました。

2/27
(月)

「えごまわやさしい」弁当の日



持参した弁当を並べる児童

川本小学校が取り組んできた「えごまわやさしい」弁当の日に、6年生が自分でメニューを考え手作りした最後の弁当を持ち寄りました。

元気な体を作る食材の頭文字を取って、一般的には「まごわやさしい」と言われていますが、川本小学校では「えごまわやさしい」としています。

小学校生活で最後の弁当の日となったこの日、「親がいつもこんなに難しい事をしていたのがわかった」「これから自分でできるものは作りたい」など、保護者への感謝の気持ちを話す児童が多かったのが印象的でした。

※えごまわやさしい
えごま ごま まめ わかめ(海藻類) やさい さかな いちげ(きのこ類) いも

2/18
(土)

地域医療を考えるシンポジウム



川本町出身の医師・研修医の皆さん

邑智郡の地域医療を考えるシンポジウムがあり、基調講演や郡内の医療機関などからの活動報告で地域医療の現状と今後についての紹介がありました。

邑智郡内の医療機関の医師らと並んで郡出身の20代の医者、研修医、医学生の5人もパネリストとして登壇。今は経験を積み、将来は地元に戻って地域のために貢献したい、との力強いお話しもあり、会場からは拍手が送られました。

2/26
(日)

K-POP (冬) スポーツ鬼ごっこ体験教室



スポーツ鬼ごっこを体験する参加者

2月26日（日）、川本小学校体育館で、教育委員会主催の「K-POP事業 冬」の取り組みとしてスポーツ鬼ごっこ体験教室を開催しました。

当日は、島根県スポーツ鬼ごっこ協会から4名の講師を招き、小学1年生から6年生までの20名と2名のお父さん方が参加して、約3時間の楽しい時間を過ごしました。

スポーツ鬼ごっこは、相手陣地のトレジャー（お宝）を取り合うもので、冬にもかかわらず、子ども達とお父さん方は汗だくになりながら時間を忘れて走り回りました。

K-POPとは…川本ぽかぽか親子プロジェクトの略です。

川本町 地域包括ケアシステムの構築について

川本町では、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう医療介護、住まい、生活支援が包括的に確保される体制をめざしています。

めざす地域像

- 高齢者が住み慣れた地域で、地域支えあいの体制のもとでサービスや支援を受けることができる状態
- 町民ひとりひとりが介護予防の重要性を認識し、生活習慣病等の重症化予防に取り組むことができる状態
- 家族や地域の人が認知症を正しく理解し、全ての認知症の人が安全・安心な生活を営んでいる状態
- 要介護状態が重度化しても、24時間365日安心して快適な生活を送ることができるよう、医療・介護・住まいなどの環境が充実している状態

※地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域（具体的には中学校区）を単位として想定

〈介護サービスの提供〉

- ・ 介護が必要な人に適切なサービスを提供
- ・ 本人の状態にあった、自立支援に資するケアプランの作成
- ・ 多職種連携によるチームケア

病気になったら… 医療

病院
急性期、回復期、慢性期



日常の医療

- ・ かかりつけ医、有床診療所
- ・ 地域の連携病院
- ・ 歯科医療、薬局

〈在宅医療の推進〉

- ・ 社会医療法人仁寿会、郡医師会、郡歯科医師会との連携強化
- ・ 郡食事栄養支援協議会

- ・ 地域包括支援センター
- ・ ケアマネジャー



- ・ 地域ケア会議を通して地域課題を抽出し、支援策を検討
- ・ 理学療法士等の介入によるケアの向上

通院・入院

介護が必要になったら… 介護



■在宅系サービス

- ・ 訪問介護 ・ 訪問看護
- ・ 通所介護
- ・ 小規模多機能型居宅介護
- ・ 短期入所生活介護
- ・ 福祉用具 等

■介護予防サービス

■施設・居住系サービス

- ・ 介護老人福祉施設
- ・ 介護老人保健施設
- ・ 認知症対応型共同生活介護
- ・ 特定施設入所者生活介護 等

通所・入所

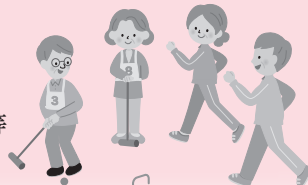
住まい

- ・ 自宅
- ・ 医療近接型住まい等



いつまでも元気に暮らすために… 生活支援・介護予防

- ・ 社会福祉協議会・老人クラブ・自治会・婦人会・ボランティア 等



〈介護予防・重症化予防〉

- ・ 生活習慣病の重症化予防の取り組み(医療機関、保健担当保健師との協働)
- ・ 介護の重度化予防のためのケアプラン作成(ケアマネジャーとの連携)
- ・ 認知症初期集中支援チームによる早期からの支援の実施

〈地域住民の支えあい〉

- ・ 新総合事業の実施による地域支えあい体制の構築
- ・ 地域との交流を図り、定期的な見守り支援の実施
- ・ 担い手側の生きがいづくり(ボランティア養成等)の実施
- ・ 認知症になっても安心して過ごせる地域づくり(認知症サポーター養成等)の実施

5月1日から 子ども等医療費助成の 内容が拡大されます！



川本町では、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、これまで実施している子ども等医療費助成制度（小学校入学以降 中学校卒業まで）の助成を拡大します。

- ◆実施時期 平成29年5月1日から
- ◆拡大対象 小学生・中学生、20歳未満 特定14疾患群に係る入院
- ◆助成内容 1ヶ月医療費自己負担上限額（病院での負担額）



〈これまで〉	〈平成29年5月1日以降〉
入院 2,000円	入院 0円
外来 1,000円	外来 0円
薬局 0円	薬局 0円

※20歳未満特定14疾患群に関しては入院費のみ

※申請は不要です。

- ・新しい受給資格証は、4月に郵送します。
- ・医療機関によっては対応が異なる場合があります。
自己負担分を支払った場合は申請により償還払いとなります。役場健康福祉課へお問い合わせください。

助成拡大の概要

平成29年5月1日以降

これまで	拡大	平成29年5月1日以降
子ども等医療費助成 ■対象 20歳未満 特定14疾患群に係る入院 ■助成内容 負担割合1割 1ヶ月の上限（1医療機関） 入院 7,500円 ※所得制限あり		子ども等医療費助成（特定14疾患群） ■対象 20歳未満 特定14疾患群に係る入院 ■助成内容 <u>医療費本人負担額 0円</u> ※所得制限なし
子ども等医療費助成 ■対象 小学校入学から中学校卒業 ■助成内容 負担割合1割 1ヶ月の上限（1医療機関） 入院 2,000円 通院 1,000円 薬局 0円		子ども等医療費助成 ■対象 小学校入学から中学校卒業 ■助成内容 <u>医療費本人負担額 0円</u> <u>薬局負担額 0円</u>
乳幼児等医療費助成 ■対象 0歳児から小学校就学前児 ■助成内容 医療費本人負担額 0円 薬局負担額 0円		乳幼児等医療費助成 ■対象 0歳児から小学校就学前児 ■助成内容 医療費本人負担額 0円 薬局負担額 0円

〈お問い合わせ先〉川本町役場健康福祉課 ☎72-0633

特別障害者手当 障害児福祉手当 制度のご案内

特別障害者手当とは？

20歳以上の方で、著しい障がいのため、在宅での日常生活において常時特別の介護を必要とする方に支給される手当です。

支給月額

特別障害者手当

………26,810円

障害児福祉手当

………14,580円

(※物価スライド等により改定)

されることがあります。)

障害児福祉手当とは？

20歳未満で重度の障がいがあるため、在宅での日常生活において常時特別の介護を必要とする方に支給される手当です。



目的

重度の障がいのため必要となる精神的、物質的な特別の負担の軽減を図るため手当を支給することにより、特別障がい者の福祉の向上を図ることを目的としています。

支払時期

特別障害者手当・障害児福祉手当は、原則として毎年2

月、5月、8月、11月に、それぞれの前月分までが支給されます。

所得制限

受給者もしくはその配偶者または扶養義務者の前年の所得が一定の額以上であるときは手当は支給されません。

支給手続

川本町役場 健康福祉課窓口へ申請してください。

お問い合わせ

川本町役場健康福祉課

☎72-0633

特別児童扶養手当制度のご案内

特別児童扶養手当とは？

20歳未満で精神又は身体に障がいをもつ児童を家庭で監護、養育している父母等に支給される手当です。

支給月額

障がい等級

1級………51,450円

2級………34,270円

(※物価スライド等により改定)

されることがあります。)

目的

家庭で介護されている障がいのある児童(20歳未満)の福祉の増進を図り、その生活に寄与することを目的としています。

支払時期

特別児童扶養手当は、原則として毎年4月、8月、11月に、それぞれの前月分までが支給されます。

所得制限

受給者もしくはその配偶者または扶養義務者の前年の所得が一定の額以上であるときは手当は支給されません。

支給手続

川本町役場 健康福祉課窓口へ申請してください。

お問い合わせ

川本町役場健康福祉課

☎72-0633

豆乳粕汁



出典：
「地中海式料理教室」の
レシピより

●材料(6人分)

- ・ごぼう……………1/2本
- ・にんじん……………1/2本
- ・こんにゃく……………1/2枚
- ・油揚げ……………1/2枚
- ・里芋……………3個
- ・白ねぎ……………1/2本
- ・酒粕……………90g
- ・豆乳……………1カップ
- ・味噌……………大さじ3
- ・だし汁……………5カップ
- ・薄口醤油……………大さじ1
- ・えごま油……………適宜
- ・一味唐辛子……………お好みで

●作り方

- ①ごぼうは斜め薄切りにするか、ささがきにする。にんじんはいちょう切りにする。こんにゃくは短冊切りにして、さっと茹でる。油揚げは熱湯をかけて、食べやすい大きさに切る。里芋は適当な大きさに切る。
- ②鍋にだし汁と①の材料を入れて火にかける。
- ③酒粕は、ちぎって豆乳に浸して軟らかくしておき、豆乳と一緒にミキサーにかける。
- ④野菜が軟らかくなったら、味噌で味付けをし、③と小口切りにした白ねぎを加えてひと煮立ちさせる。火を止めて、薄口醤油で味を調える。
- ⑤器に盛り付け、えごま油を垂らす。(お好みで一味唐辛子をふる)



この「ぬくもり写真館」は、町内の人権に関わる温かい取り組みなどを、写真を通じてお伝えするコーナーです。

今月の1枚

「異文化を理解する」
川本北公民館人権講座
「調理で体感 韓国文化」



チョン先生に教わりながら韓国料理を作る参加者の皆さん

「薬食同源」とは？
食べるものは、全て薬になるといふ韓国の料理の根底にある考え方です。食を重視している韓国人の食卓には、ご飯、スープ、メイン料理、おかず、キムチがバランスよく並んでいるのが特長です。

「韓国（正式名称は大韓民国）の釜山からは、天気が良いと日本の対馬が見えるんです。」と講師のチョン・セファン先生（島根県立大学講師）。先生が日本に興味を持ったのは、そんな所からだそうです。

2月に行った北公民館での講座では、「食」を通して韓国の文化を学びました。例えば、料理を選ぶ際の基準について、多くの日本人が「味」で選ぶのに対し、韓国人は「薬食同源」の考えから「健康」に着目して選ぶそうです。調理活動では、「スジェビ」という韓国風すいとんを作りました。水で練った小麦粉とそば粉を平たくちぎったものをいりこ、昆布でとった醤油ベースのだし汁で野菜と煮込んだ韓国の家庭料理ですが、食べてみると韓国との距離がぐっと近くなるそんな味でした。

また、韓国も主食はお米ですが、日本のお米は、とてもおいしくておかずが必要ないほどだと言われるチョン先生の言葉に、聞いている私たちは、何だか日本の文化を誇りに感じました。

日本と韓国、近いからと言って、互いにすべてを理解できるわけではありません。それは、人間関係でも同じではないでしょうか。相手の事に関心を持ち、少しずつ理解して受け入れていく、そんな態度が必要なのだと私は感じました。

（派遣社会教育主事 佐々木 努）

国民年金「学生納付特例制度」について

学生納付特例制度とは

学校に在学中の20歳以上の学生の方は、手続きにより国民年金保険料の納付が猶予（先送り）できます。猶予期間は、申請された年の4月～翌年3月までの1年間です。（既に納付された場合は、特例期間に含まれません）

■学生納付特例制度のメリット

- ・病气やけがで障がいが残ったとき、障害基礎年金の算定に含めることができる
- ・年金を受け取るための必要な期間（受給資格期間）に算入される（ただし、年金受給額には反映されません）

保険料の納付を行わず、また特例制度も活用しなかった場合は、『未納』扱いとなり、『老齢基礎年金』『障害・遺族基礎年金』の受給資格期間に算入されず、年金受給額が少なくなります。

■対象者

大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限が1年以上である課程）に在学する学生の方（夜間・定時制・通信制課程含む）

※ご本人の前年所得が基準以下（118万円＋扶養親族等の数×38万円）に限る

■手続き方法

※役場町民生活課又は年金事務所窓口（できるだけ4月末までに）

【初めて申請される方】

- ①学生証の写し又は在学証明書の原本
- ②印鑑（認印可）

【20歳時に提出済で次年度も在学予定の場合】

4月初め頃に再申請の用紙が送付されますので、引き続き学生であれば必要事項を記入し返送ください。

お問い合わせ

川本町役場町民生活課

☎0855-72-0632

浜田年金事務所

☎0855-22-0672



ごみの収集にご協力をお願いします

指定のごみ袋と粗大ごみシールをご利用ください。
ごみの削減や危険物による事故を避けるため、分別にご協力をお願いします。

平成29年4月からの収集日程

詳しい日程は、別にお配りする日程表でご確認ください。
燃えるごみ、ペットボトル、容器包装(プラスチック・紙)
曜日の変更はありません。
資源物・不燃物
資源カン・資源ビン・新聞、雑誌、段ボール、不燃ごみ
毎月1回
粗大ごみ・電池・蛍光管など
8月と12月に1回

■クリーンセンターへの持ち込み
金額 家庭ごみ 10kg 40円
事業系ごみ 10kg 80円

平日

時間 午前9時～午後3時
対象 一般家庭ごみ・事業系ごみ
※12月29日から1月3日まで
は受付なし

休日 5月3日(水)、7月17日(月)、9月18日(月)、11月3日(金)、12月23日(土)、3月21日(水)

時間 午前9時～午後3時
対象 一般家庭ごみのみ

お問い合わせ
川本町役場町民生活課
☎72-0632
邑智クリーンセンター
☎72-1701

し尿汲み取りのご案内

平成29年度の詳しい日程は、別にお配りする表でご確認ください。

①汲み取りまでの流れ

業者へ電話連絡
し尿汲み取り許可業者
(有) 邑智郡浄化槽センター
営業時間 午前8時～午後5時
☎72-10761
(時間外受付72-2724)

②指定の黄色い旗を掲揚

旗は川本町役場町民生活課で無料配布しています。



お問い合わせ

川本町役場町民生活課
☎72-0632

捨てる方に困るゴミの正しい捨て方

イザというときに迷ってしまう

乾電池、水銀体温計・温度計

種類別に「有害ごみ」と「地区名・氏名」を書いた透明袋に入れてください



割れたガラス・陶磁器 包丁、カミソリなどの刃物

新聞紙に包んで不燃ごみ専用袋に「危険」と表記してください



家電リサイクル対象品は販売店へ

テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコンは、家電リサイクル法に基づき、販売店に引き取りを依頼してください



詳しくは、冊子『家庭ごみの分別と出し方のしおり』(邑智クリーンセンター)で確認をお願いします。



広告

島根県弁護士会所属 弁護士法人
山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております

★交通事故の相談は平日でも初回無料です。

お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料 60分まで6,000円(税別)

(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

R9 ●ローソン

大田市長久町長久口307番地5
(駐車場有り)

山陰リーガル
クリニック
大田事務所

一畑 中央信金
トラベル

TEL 0854-83-7780

FAX 0854-83-7781

http://www.sanin-lc.jp

広告

登記相談

(相続・売買・贈与・抵当権など)

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後1時

★場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。)

★担当 江津市都野津町2322番地20
島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294
携帯 090-9062-3496

第8期生卒業証書授与式



卒業証書授与

3月1日(水)本校体育館にて第8期生卒業証書授与式が挙行され、卒業生を代表して、佐々岡礼奈さんが卒業証書を受け取りました。

校長式辞で、福間俊行校長は「卒業する皆さんにはこれからの人

生を豊かに幸せに過ごしてもらいたい。他の人と結びつき、人に親切にし、感謝の時間を持つことが自分自身の幸福に繋がっていきます。この地域とこの学校を故郷として、心の中にとどめておいてください」とはなむけの言葉を述べました。

在校生送辞では、生徒会副会長の大屋知里さんが「今、皆さんは、胸に夢と希望を抱いて新しい世界へ羽ばたこうとしておられます。どうかその夢と希望を絶やさず、この川本という素晴らしい自然にあふれた、心温かな人々の住む町を思い出し、3年間で学んだことを生かしてご活躍ください」とエールを送りました。

卒業生答辞では、昨年度生徒会長を務めた福井奈月さんが「高校生活とは、自分と出会う場所です。たくさんの方の地域の人と語り合い、様々な価値観に触れました。その中で、新しい自分に出会うことが出来ました。これから島根中央高校で手に入れた翼を大きく広げ、大空に飛び立ちます。自分の歩んできた道に自信を持って困難から逃げずに立ち向かっていきます。」と決意を語りました。

卒業生は、将来へ希望を抱き新たな場所での飛躍を誓い学び舎を巣立っていきました。



卒業生答辞



呼名の様子

まちキャン成果発表会を行いました

3月2日(木)に悠邑ふるさと会館マルチホールで2年生24名がまちごとキャンパス学習成果発表会を行いました。発表会では、1年間の実習で学んだことや大切だと思ったことなどについてスライドを使用しプレゼンテーションを行ったり、ポスターセッションを行いました。会場には、お世話になった17の事業所の方を始め、多くの地域の皆さんが発表を聞きに来てくださいました。

お世話になった事業所の皆様ありがとうございました。

実習でお世話になった事業所の皆様

川本保育所・因原保育所・川本福祉会江川荘・川本福祉会やすらぎ荘(通所、みどりの里)・仁寿会加藤病院・仁寿会高齢者福祉施設(入所、通所、グループホーム)・わかば会障がい者福祉施設川本ワークス・(株)海愛グループホームふくろうの森・小規模多機能ホームふくろうの里・(株)ドリームかもん道の駅かわもと・フードプラザすまいる・川本町役場・川本町教育委員会・かわもと図書館

選挙の体験を行いました

2月21日(火)に1、2年生を対象に、川本町選挙管理委員会の方をお招きして、選挙に関する講演と、模擬投票を行いました。県外生徒の多い本校のために、不在者投票の方法なども教えて頂きました。そのあと、模擬投票を行い、本番さながらの投票を体験しました。



模擬投票を体験しました



発表の様子



ポスターセッション

平成29年度入学式のご案内

日時 4月11日(火) 9時30分~
場所 島根中央高校 体育館



ぶっくん だより

2017年
3月号

No.238



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail : kawamoto-library@kawamoto-town.jp

みんなあつまれ

春のわくわくおはなし会

楽しいことがいっぱいのおはなし会です。

日時：4月7日(金)
10:00～11:30
場所：悠邑ふるさと会館 マルチホール
対象：小学生、在宅保育の親子
内容：おたのしみ絵本とパネルシアター
申込締切：4月3日(月)

掲示板

あそびのひろば&えほんのじかん

4月12日(水) 10:00～11:30
読みがたり

4月26日(水) 10:00～11:30
読みがたり 移動図書館

おでかけ図書館デー

4月11日(火)・12日(水)
健康福祉課の健康相談にあわせて行います。

メディアから離れて親子のふれあいを!!

4月23日は川本町読書の日

4月23日は法律で定められた子ども読書の日です。

川本町では、この日を川本町読書の日指定しています。



4月の展示テーマ

《一般書》お悩み解決!新生活
《児童書》本が好き!図書館が好き!

2月の貸出ベスト3

《一般書》.....

- 1 恋の Gondola 東野圭吾 著
実業之日本社
- 2 蜜蜂と遠雷 恩田陸 著
幻冬舎
- 3 みかづき 森絵都 著
集英社

《児童書》.....

- 1 だるまちゃんにとらのこちゃん
加古里子 作・絵 福音館書店
- 2 はなをくんくん ルース・クラウス文
マーク・シーモント絵 きじまはじめ訳 福音館書店
- 3 おふろだいすき 松岡享子 作 林明子 絵
福音館書店

新刊案内 おすすめの一冊

一般書

ネコと昼寝

群ようこ 著

角川春樹事務所

果てしなき追跡

逢坂剛 著

中央公論新社

野菜の病害虫ハンドブック

草間祐輔 著

家の光協会

児童書

きょうのおやつは なんだろう?

ふじものり 作・絵
鈴木出版

アリとハト

イソップ 原作
水沢そら 絵
岩崎書店

モノのはじまりえほん

荒俣宏 監修

ふわこういちろう イラスト
日本図書センター

その他多数あります。

4月

悠邑ふるさと会館催し物案内

4月

大ホール

13日
(木)

江川太鼓結成45周年記念事業 国際交流コンサート

開場/18:30 開演/19:00

料金/一般 1,000円

高校生以下 500円 (小学生未満無料)

結成45周年を迎える江川太鼓の皆さんによる記念公演です。

デンマークの「生動太鼓」の皆さんによる演奏も乞うご期待ですが、更にスペシャルゲストも迎えての豪華公演となっています。

皆様のご来場をお待ちしています！

出演/江川太鼓、生動太鼓 (デンマーク)

ゲスト/太鼓芸能集団「鼓童」藤本吉利、容子夫妻

篠笛・能管奏者 小泉なおみ



悠邑ふるさと会館
イベント日記

音楽と一緒に楽しめた「シンデレラ」

3月9日(木)、島根大学教育学部音楽教育専攻3回生有志の皆さんによる「音楽の絵本」公演がマルチホールで上演されました。

毎年音楽教育専攻の3回生が、自分たちで企画・演出した物語を松江市内で上演していましたが、今回は島根県民会館の協力もあって初めて松江市を飛び出しての上演となりました。今年の3回生が考えたのは「シンデレラ」。声楽専門のキャストと楽器専門の演奏隊により、シンデレラの世界観を見事に表現していました。魔法使いがシンデレラに魔法をかけるシーンでは、手作りペットボトル楽器を使ってお客様全員で魔法を掛けたり、生演奏をバックにみんなで合唱したりと、とても盛り上がった公演となりました。

昨年末から準備を始め、打合せを繰り返して実現した川本公演でしたが、出演した学生達も大満足で松江に戻っていきました。数年後、見に来てくれた園児たちに音楽教師として関わってくれたら…と思うと、非常に感慨深い公演でした。



魔法をかけるシーン

平成29年度 警察官等採用試験

〔警察官〕

・警察官(大学卒) 第1回

申込期間 4月24日(月)まで

第1次試験 5月14日(日)

・警察官(大学卒) 第2回

申込期間 5月15日(月)～

6月14日(水)

第1次試験 7月9日(日)

・警察官(高校卒業程度)

申込期間 7月24日(月)～

8月25日(金)

第1次試験 9月17日(日)

〔警察事務等〕

・県職員(大学卒業程度)

申込期間 5月8日(月)～

5月26日(金)

第1次試験 6月25日(日)

・県職員(高校卒業程度)

申込期間 7月24日(月)～

8月25日(金)

第1次試験 9月24日(日)

川本警察署 ☎72-01110

JICAボランティア 2017年度春募集

青年海外協力隊は、開発途上国の人々と共に生活し、技術や経験を活かして人々の自助努力を促進させる形で協力活動を展開する海外でのボランティアです。

派遣国・配属先によっては日系社会青年ボランティア(中南米の日系人・日系社会への協力を通じてその国の人々や社会へ貢献するボランティア)として活動することになります。

募集期間 3月31日(金)～

5月10日(水)

応募資格 2017年10月1日時点で満20歳以上かつ2017年5月10日時点で満39歳以下の日本国籍をお持ちの方

独立行政法人 国際協力機構

(JICA) 青年海外協力隊事務局

☎03-5222619813

点訳・朗読奉仕員養成講習会 受講生募集

点訳・朗読の知識や技術を習得して、視覚障がい者の皆さんが利用する図書、録音図書・雑誌を作る奉仕員を養成する講習会を開催します。

対象 点訳・朗読奉仕を希望する70歳未満の人で、簡単なパソコン操作ができ、講習会終了後、継続して活動を行える方

〔点訳奉仕員養成講習会〕

日時 4月13日～平成30年3月1日の木曜日(全23回)

10時～12時

受講料 1,080円(テキスト代)

〔朗読奉仕員養成講習会〕

日時 4月13日～平成30年3月1日の木曜日(全23回)

13時30分～15時30分

受講料 860円(テキスト代)

会場 いわみーる(浜田市)

申込締切 4月12日(水)

※13日に会場でも受付可

〔申込み・圃〕

島根県西部視聴覚障害者情報センター

☎0855-2419334

FAX0855-7219335

ひとり親家庭の法律・就業相談

島根県母子寡婦福祉連合会では、母子・父子家庭の方を対象とした法律相談、就業相談を行っています。相談をご希望の方は各申込み先へご予約の上、ご利用ください。

〔ひとり親家庭法律相談〕

日時 奇数月の第4水曜日

13時～15時30分※1人30分

会場 いわみーる(浜田市)

その他 託児あり

申込み 一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会

☎0852-3215920

〔巡回就業相談〕

※申込み時に日程調整

申込み 川本町役場健康福祉課

☎72-0633

広告



益田・江津・浜田・三次⇄大阪 JR高速バス 浜田道エクスプレス号

H28.10.1 改正

時刻表	益田駅	三隅	江津駅	都野津	浜田駅	金城	堀IC	重富	瑞穂IC	大瀬IC	千代田IC	高田IC	三次IC	大阪駅 JR 高速BT	
上り	2号	—	—	6:35	6:41	7:10	7:26	7:34	7:39	7:50	8:02	8:17	8:29	8:46	→ 13:08 着
	4号	10:20	10:50	→	→	11:25	11:41	11:49	11:54	12:05	12:17	12:32	12:44	13:01	→ 17:23 着
下り	1号	16:08	15:38	←	←	15:03	14:47	14:39	14:34	14:23	14:11	13:56	13:34	13:17	← 9:10 発
	3号	—	—	21:33	21:27	21:03	20:47	20:39	20:34	20:23	20:11	19:56	19:34	19:17	← 15:10 発

運賃	大阪駅 JR 高速バスターミナル			
	片道	早売5	早売10	早売17
益田駅前・三隅(みすみ荘前)	6,900円	6,300円	5,900円	5,200円
江津駅・都野津	6,400円	5,800円	5,500円	4,800円
浜田駅・金城・旭IC・重富	6,200円	5,600円	5,300円	4,700円
瑞穂IC・大瀬IC・千代田IC・高田IC	5,700円	5,200円	4,900円	4,300円
三次IC	5,500円	4,900円	4,600円	4,100円

中国JRバス予約センター TEL 0570-666-012

【乗車券販売窓口】石見観光(江津・浜田・益田) ローソン(Loppi 端末)
中国ジェイアールバス浜田営業所

【問い合わせ先】中国ジェイアールバス株式会社 浜田営業所
島根県浜田市浅井町115-1 TEL 0855-22-0289 FAX 0855-22-0299

日	月	火	水	木	金	土
26 す/図 ひだまりサロン 10:00~12:00 診 星ヶ丘クリニック 天川クリニック	27	28 悠 休館日 図 休館日	29	30	31 図 休館日	1
2 診 前眼科医院 波多野診療所	3 ☉ カン・ビン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ (A地域)	4 悠 休館日 図 休館日 保 川本・因原・ 川本北保育所 入園式 ☉ カン・ビン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ (B地域)	5 ☉ カン・ビン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ (C地域)	6 交通安全メッセージ 伝達式9:00~9:30 (川本町役場) 健/図 断酒会 19:00~21:00 健/図 乳幼児健診	7 交通安全テント村 9:30~11:00 (道の駅インフォメーシ ョンセンターがわもと) 図 春のわくわく おはなし会	8
9 診 三上医院 加藤病院	10 学 島根中央高校 始業式 学 川本小学校・ 中学校始業式	11 悠 休館日 図 休館日 学 島根中央高校 入学式 学 川本小学校 入学式(午前) 学 川本中学校 入学式(午後) 健/図 健康相談&おでかけ 図書館デー(西公民 館13:10~13:40)	12 あいさつの日 健/図 健康相談&おでかけ 図書館デー(北公民 館9:30~10:00、親和集 会所10:15~11:00) サ/図 あそびのひろば& えほんのじかん 10:00~11:30	13 ト 芋畑集会所 9:00~10:00、 田窪自治会館 11:00~12:00	14 サ あそびのひろば 10:00~11:30 図 胸部CT検査に ついて講演会 14:00~15:00	15
16 しまね家庭の日 診 邑智病院 加藤病院	17	18 悠 休館日 図 休館日	19 食育の日 健/サ あそびのひろば& 乳幼児相談 10:00~11:30 健/図 健康相談 11:00~11:30	20	21 サ あそびのひろば 10:00~11:30	22
23 川本町読書の日 診 上田医院 加藤病院	24	25 悠 休館日 図 休館日	26 サ/図 あそびのひろば& えほんのじかん 10:00~11:30	27	28 サ あそびのひろば 10:00~11:30	29 図 休館日 昭和の日 診 邑智病院 加藤病院

30

【3月の納税】

- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

【4月の納税】

- ◆固定資産税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納め
ましょう。

- 健：健康相談・検診
 - 悠：悠邑ふるさと会館
 - 図：すこやかセンター(社会福祉協議会)
 - 学：学校
 - ト：ドクターカー巡回
 - 公：公民館
 - 図：図書館
 - サ：子育てサポートセンター
 - 保：保育所
 - 診：休日診療情報(10:00~16:00)
- …内容や場所を示しています。

☉：ゴミ収集

- A地域(木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神
町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B地域(因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C地域(西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)
- 【燃えるごみの収集日】 毎週火曜日・金曜日(町内全域)
【ペットボトルの収集日】 毎月第1・3水曜日(町内全域)
【容器包装プラスチックの収集日】 毎週木曜日(町内全域)
【容器包装 紙の収集日】 毎月第2・4水曜日(町内全域)

診 邑智病院
大隅医院



川本小学校 朝の読み聞かせ活動



3月14日(火)、今年度最後の朝の読み聞かせボランティア活動が川本小学校であり、卒業間近の6年生に手作りのしおりをプレゼントしました。(朝の読み聞かせボランティア活動は、読み聞かせボランティアグループ ルピナスとつくしんぼ、川本町役場職員が行っています。)

発行/川本町役場 編集/まちづくり推進課
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本271番地3
ホームページアドレス <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

この広報紙は環境にやさしい再生紙と大豆インキを使用しています。
TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp



将来の川本町像について問いかける清水理事長

2月26日(日)、助け合いの地域づくり講演会が悠邑ふるさと会館でありました。講師である公益財団法人さわやか福祉財団(東京)の清水肇子理事長が、「最後まで安心して暮らせる地域をつくるには、住民同士の助け合いを広げていくことが必要」と講じました。また、地域での活動について、住田節子生活支援コーディネーターと三原の郷未来塾の平田恵美子事務局長が、「住民同士が集うことで地域の良さが発見でき、助け合いのきっかけにつながる」と報告しました。

2/26(日) 助け合いの 地域づくり講演会

川本町の人口 平成29年2月28日現在
※()は前月との増減

合計 男 1,572人 (-5人)
女 1,838人 (-3人)

3,410人 (前年同期: 3,460人)
うち65歳以上 1,519人
うち15歳未満 328人
(前月比 -8人) 世帯数 1,694戸

増減	転入 3人	出生 0人	その他 0人
	転出 6人	死亡 5人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、平成29年2月中の異動状況

情報募集

「うちの自慢!!」コーナーへ
情報をお寄せください。
趣味や地域の出来事、赤ちゃん誕生など、
紙面で紹介しませんか。

お問い合わせ
川本町役場まちづくり推進課 ☎72-0634



島根中央高校卒業生の皆さんにお話を伺いました。それぞれが自分の将来をイメージして進路選択し、今後について生き生きと話をする皆さんに頼もしさを感じました。川本で過ごした皆さんが何年後かにまた元気な姿を見せてくれる日を楽しみにしています。(Y)